

くすやま美紀(樟山みき)活動報告



2020. 10. 14 NO. 287

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話 080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610

杉並区議会第3回定例会 決算特別委員会

コロナ禍から、区民・事業者を守る施策を

感染の長期化で経営は深刻に

杉並区議会第3回定例会で、日本共産党の山田耕平議員は、新型コロナウイルスの影響により苦境に立たされる区内商店、事業者への支援策の拡充を求めました。

区内商店、商工団体、杉並区商店会連合会等からの聞き取り調査では、多くの商店主から、新型コロナウイルスの影響により、売上が減少し、私財を投入しながら耐え忍んでいる現状が語られました。感染の長期化により経営が限界に達している事業者も多く、今後、廃業が増加する懸念も示されています。

「感染拡大の動向を見据えた支援策を」との提案に、区は「適切な支援に努めたい」と答弁しました。

区内福祉施設でも減収事業所増加

区内の福祉施設にも深刻な影響が及んでいます。介護保険サービス事業所・障害福祉サービス事業所の給付実績では、前年度同月比で減収事業所が増加し、感染の長期化で、減収は4・5月分に留まらず継続的に発生している状況です。(下表)

杉並区は「障害福祉・介護保険サービスの事業継続支援」を実施していますが、さらなる減収補てんが必要となっており、感染長期化を見据えた支援策の拡充を求めました。区は「国・都の支援策を使いながら、今後、どのような支援が出来るのか検討したい」と答弁しました。

事業継続が困難な事態となれば、事業所の閉鎖・撤退等も相次ぐ可能性があり、杉並区内の介護基盤が大きな打撃を受けることとなります。速やかな支援が必要です

杉並区内福祉施設への新型コロナウイルスの影響

■介護保険サービス事業所 コロナによる減収実態

前年度同月比	事業所数	減収事業所	内、減収5割以上	内、減収2割以上5割未満
R2年3月	1380	548	38	216
R2年4月	1382	615	56	285
R2年5月	1380	636	78	263
R2年6月	1383	526	52	164

■障害福祉サービス事業所 コロナによる減収実態

前年度同月比	事業所数	減収事業所	内、減収5割以上	内、減収2割以上5割未満
R2年3月	418	186	58	58
R2年4月	418	236	109	62
R2年5月	418	246	112	76
R2年6月	418	189	62	53
R2年7月	418	235	70	74

福祉施設職員への支援拡充を

福祉施設に勤務する職員への支援も求められています。介護・障害分野の従事者には国から慰労金が給付されますが、対象が限定されている等の課題もあります。

品川区や目黒区では職員への支援金等を実施しています。杉並区でも独自に職員への支援策を実施するよう求めました。

西荻窪駅北側 横断歩道

視覚障害者の切実な願い 今年度中にエスコートゾーン設置へ

西荻窪駅北側の横断歩道に、エスコートゾーンが設置されることだが、区議会決算特別委員会の日本共産党区議団の質疑で明らかになりました。

2年前の決算特別委員会で 「設置予定」の答弁引き出す



西荻窪駅北側のスクランブル交差点については、視覚障害者の方々から、エスコートゾーンを設置してほしいと長年にわたって要望が出されていきました。

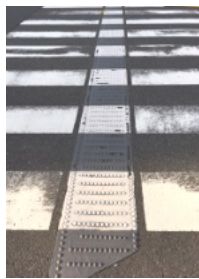
日本共産党区議団は、2014年、区に申し入れを行い、議会でも設置促進を求めてきましたが、「基準上難しい」との回答で、なかなか進んできませんでした。

私は、2018年の第3回定例会決算特別委員会で、あらためて設置を求めました。

区は、同年1月に開かれた杉並区バリアフリー推進連絡会で「警視庁から、いくつかの課題の解決後、エスコートゾーンを設置する予定と報告があった」と答弁。当時は設置時期については未定でしたが、今回の質疑で今年度内に実現することが示されました。今後も、視覚障害者の安全確保に向け、力を尽くします。

■エスコートゾーンとは

視覚障害者が横断歩道から外れることなく道路を横断できるように、横断歩道の中央部に点状の突起をつけたもの。

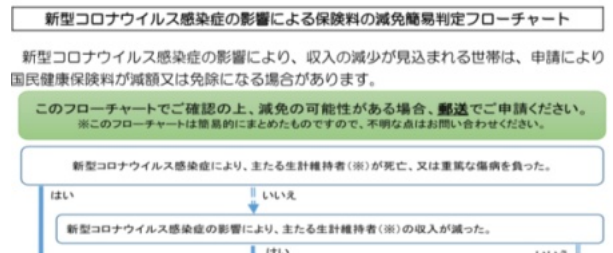


国民健康保険料減免の周知徹底を

新型コロナウイルスの影響で、収入が前年度と比べ3割以上減収となった場合など、国民健康保険料・介護保険料の減免を受けることができますが、周知が弱いため、減免対象の見込み数と申請件数に大きな開きが出ています。

一般質問で、加入者全世帯への周知を徹底し、対象となる方が減免申請できるよう対応すべきと求めたところ、区は「今後、さらに周知に努め、必要な方には減免の申請が届くようにしたい」と答弁しました。国保料の減免に関するお問い合わせは、杉並区役所国保資格係まで。

電話 5307-0641



杉並区ホームページに国保料減免判定フローチャート（上）が掲載されています。ご活用ください。

2019年度 杉並区各会計 決算の認定に反対 意見開陳に立ちました

9月9日に開会した杉並区議会第3回定例会は、10月13日に閉会しました。

決算特別委員会の最終日となる



12日、日本共産党区議員団を代表して、2019年度の各会計決算の認定に反対する意見開陳を行いました。

反対の主な理由は、消費税増税を容認し、国保料の値上げなど負担増を押し付けたこと、コロナ危機のもとで、道路費を増額させ、地域住民が見直しを求めている補助132号線など幹線道路の拡幅整備を進めたこと、既存樹木の大量伐採、絶滅危惧種ツミの生息に影響を及ぼす阿佐ヶ谷駅北東地区画整理事業を認可したことなどです。（意見開陳全文は、区議団ホームページに掲載しています）

11月16日からは第4回定例会が始まります。引き続き頑張ります。